

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 20日

青森県知事 三村 申吾 殿

提出者 株式会社 三村興業社

住 所 青森県上北郡おいらせ町下明堂 30 の 10

氏 名 代表取締役 小笠原 國男

電話番号 0178-52-5751

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 三村興業社
事業場の所在地	青森県上北郡おいらせ町下明堂 30 の 10
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,687 t	全処理委託量	3,687 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	3,687 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

（日本工業規格A列4番）



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : コンクリートがら)

有價物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	
② 0t	

排出量	
① 1,346.92t	

項目	実績値	
① 排出量	1,346.92t	
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t	
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t	
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	
⑪ 全処理委託量	1,346.92t	
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t	
⑫ 再生利用率への処理委託量	-1,346.92t	
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t	
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0t	

自ら中間処理した後 再生利用した量	
③ 0t	

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③ 0t	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑨ 0t	

自ら中間処理した 後の残さ量	
⑥ 0t	

自ら中間処理によ り減量した量	
⑦ 0t	

⑪ のうち再生利用 業者への処理委託量	
⑫ -1,346.92t	

⑪ のうち熟回収認定 業者への処理委託量	
⑬ 0t	

⑪ のうち熟回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	
⑭ 0t	

⑪ のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
⑮ 0t	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : アスコンがら)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

排出量

自ら中間処理 した量

自ら中間処理した後 の残さ量

項目	実績値
----	-----

① 排出量	2,828.08t
-------	-----------

②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
-----------------	----

④のうち熱回収を行った量	0t
--------------	----

⑤ 自ら中間処理により減量した量	0t
------------------	----

⑦ 自ら中間処理立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
--------------------------	----

⑨ 全処理委託量	2,828.08t
----------	-----------

⑩ 優良認定処理業者への 処理委託量	0t
-----------------------	----

⑪ 再生利用業者への処理 委託量	-2,828.08t
---------------------	------------

⑫ 熱回収認定業者への処理 委託量	0t
----------------------	----

⑬ 熱回収を行う業者への処理 委託量	0t
-----------------------	----

(第2回)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：その他のがれき類)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

② 0t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0t

排出量

① 0.290t

自ら中間処理
した量

④ 0t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0t

実績値

0.290t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦ 0t

自ら中間処理を行つた量

0t

自ら再生利用を行つた量

0t

自ら中間処理により減
量した量

0t

⑨ 自ら埋立処分を行つた量

0t

⑩ 海洋投入処分を行つた量

0t

⑪ 全処理委託量

0.290t

⑫ 優良認定処理業者への
処理委託量

0t

⑬ 再生利用業者への処
理委託量

0t

⑭ 熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処理
委託量

0t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 0t

⑩のうち熟回収認定
業者への処理委託量

⑬ 0t

⑩のうち熟回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ 0t

⑩のうち熟回収認定
業者への処理委託量

⑪ 0t

(第2回)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : ガラス・陶磁器くず)

有償物量

不要物等発生量

直接 再生利用した量

排出量

直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

項目	実績値
① 排出量	0.270t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	0.270t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	-0.270t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	0t

直接 再生利用した量

直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

直接 中間処理 した量

直接 中間処理 した量

直接及び自ら 中間処理した後の 残さ量

直接及び自ら 中間処理した後の 残さ量

⑪のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ -0.270t

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑫ -0t

⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑫ -0t

(第 2 回)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 廃プラスチック類)

有價物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

排出量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

項目 実績値

自ら中間処理 した量

① 排出量

②+⑧ 自ら再生利用を行った量

③+⑨ 自ら中間処理により減量した量 は海洋投入処分を行った量

④のうち熱回収を行った量

⑤ 自ら中間処理により減量した量 は海洋投入処分を行った量

⑥ のうち熱回収を行った量

⑦ 自ら中間処理により減量した量 は海洋投入処分を行った量

⑧ 自ら中間処理により減量した量 は海洋投入処分を行った量

自ら中間処理した後 再生利用した量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 の残さ量

自ら中間処理した後 再生利用した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量

⑪のうち再生利用 業者への処理委託量

⑫のうち熱回収認定 業者への処理委託量

⑬のうち熱回収認定 業者以外の 処理委託量

⑭のうち熱回収認定 業者への処理委託量

(添 2 図)

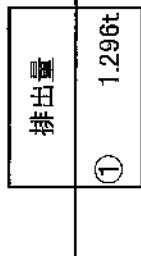
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)



不要物等発生量

有償物量



自ら直接再生利用した量

② 0t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0t

項目	実績値										
① 排出量	1.296t										
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t										
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t										
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t										
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t										
⑩ 全処理委託量	1.296t										
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t										
⑫ 再生利用業者への委託量	+296t										
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t										
⑭ 熱回収を行う業者への委託量	0t										

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ 0t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0t	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩ 1.296t	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪ 0t	自ら中間処理した後自ら中間処理した後の処理委託量	⑫ +296t	自ら中間処理した後自ら中間処理した後の処理委託量	⑬ 0t	自ら中間処理した後自ら中間処理した後の処理委託量	⑭ 0t
自ら中間処理した量	⑥ 0t	自ら中間処理した量	⑦ 0t	直接及び自ら中間処理による減量	⑧ 0t	直接及び自ら中間処理による減量	⑨ 0t	直接及び自ら中間処理による減量	⑩ 0t	直接及び自ら中間処理による減量	⑪ 0t
④ のうち熟回収を行った量	⑤ 0t	④ のうち熟回収を行った量	⑤ 0t	④ のうち熟回収を行った量	⑤ 0t	④ のうち熟回収を行った量	⑤ 0t	④ のうち熟回収を行った量	⑤ 0t	④ のうち熟回収を行った量	⑤ 0t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

直接 再生利用した量	
---------------	--

自ら中間処理した後 再生利用した量	
----------------------	--

排出量	実績値
-----	-----

自ら中間処理 した量	自ら中間処理 した後の残さ量
---------------	-------------------

① 排出量	7,300t	④ 自ら中間処理 した量	0t	⑥ 自ら中間処理した 後の残さ量	0t	⑧ のうち熱回収 を行った量	0t	⑩ のうち中間処理に よる減量した量	0t	⑫ のうち再生利用 業者への処理委託量	0t	⑭ のうち優良認定 業者への処理委託量	0t
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0t	⑤ 自ら熱回収を行った量	0t	⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t	⑨ のうち熱回収を行った量	0t	⑪ 全処理委託量	7,300t	⑬ のうち中間処理に よる減量した量	7,300t	⑮ のうち優良認定 業者への処理委託量	0t
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	⑩ 優良認定処理業者への 処理委託量	0t	⑪ 全処理委託量	7,300t	⑫ 再生利用業者への処 理委託量	0t	⑬ 熱回収認定業者への 処理委託量	0t	⑭ 熱回収認定業者以外の 業者への処理委託量	0t	⑯ 熱回収を行った業者 への処理委託量	0t
④ + ⑤ + ⑦ + ⑩ + ⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑯ = 7,300t		⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑯ = 7,300t		⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑯ = 7,300t		⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑯ = 7,300t		⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑯ = 7,300t		⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑯ = 7,300t		⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑯ = 7,300t	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

(②) 0t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

(③) 0t

排出量

(①) 34,440t

項目	実績値
----	-----

34,440t

自ら再生利用を行った量

0t

自ら熱回収を行った量

0t

自ら中間処理に より減量した量

0t

自ら中間処理に により減量した量

0t

自ら中間処理した量

(⑧) 0t

自ら中間処理した後 の残さ量

(⑨) 0t

自ら中間処理した後 の残さ量

(⑩) 0t

自ら中間処理した後 の残さ量

(⑪) 0t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量

(⑫) -34,440t

⑩のうち熟回収認定 業者への処理委託量

(⑬) 0t

⑩のうち熟回収認定 業者以外の 熟回収を行う業者 への処理委託量

(⑭) 0t

(第2回)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 汚泥・アルカリ)



不要物等発生量
（単位:t）

排出量
（単位:t）

自ら直接
再生利用した量
（単位:t）

排出量
（単位:t）

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

項目
（単位:t）

自ら中間処理した後
の残さ量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

項目
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

項目
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

項目
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

自ら中間処理した後
再生利用した量
（単位:t）

①	4.758t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 （単位:t）	②	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	③	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	④	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑤	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑥	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑦	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑧	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑨	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑩	4.758t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑪	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑫	4.758t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑬	0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 （単位:t）	⑭	0t
---	--------	-----------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	--------	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	--------	--------------------------------	---	----	--------------------------------	---	----

(第 2 図)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃油)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

排出量	
-----	--

①	0.170t
---	--------

項目	実績値
① 排出量	0.170t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑪ 全處理委託量	0.170t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら直接再生利用した量	
-------------	--

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
---------------------	--

自ら中間処理した量	
-----------	--

自ら中間処理した後の残さ量	
---------------	--

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
----------------------------	--

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	
---------------------	--

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
-------------------------------	--

自ら中間処理した後再生利用した量	
------------------	--

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	
-------------------	--

⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	
--------------------	--

⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	
--------------------	--

⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量	
---------------------	--

⑮のうち再生利用業者への処理委託量	
-------------------	--

⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	
--------------------	--

(第2面)

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理した後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。